

【設置計画履行状況報告書・補足説明資料(専門職大学等)】

(共通留意事項)

- 「認可(設置)時の計画」には認可申請書の「設置の趣旨等を記載した書類」に記載した計画を記入ください。
- 認可申請書に記載がなければ「記載なし」と記入ください。
- 「履行状況」には報告時点で取り組んでいる事項(準備状況含む)を記入ください。
その際、「認可(設置)時の計画」から変更している場合は、変更した理由を具体的に記入ください。

① 入学者選抜

認可(設置)時の計画	履行状況
<p>・ 多様性に配慮した選抜の実施有無、実施方法(定員枠、入試科目)</p> <p>①推薦型選抜 現役生を対象とし、本学指定の基準の学業成績を前提として、人物的にも優秀で、出身の高等学校長が推薦する者について、調査書と小論文、面接を行い選考する。募集人員12名。</p> <p>②私費外国人留学生選抜 基本的に日本語のできる外国人を想定することとし、「日本語能力試験でN2以上の成績を修めたもの、若しくは相当と認められる日本語能力を有するものを対象として実施する。出願書類審査、小論文、面接を組み合わせて行う。募集人員は若干名とし、推薦型選抜の募集人員に含む。</p> <p>・ 社会人選抜の実施有無、実施方法(定員枠、入試科目) 23歳以上、かつ、勤務経験3年以上のものを対象として実施する。出願書類審査、小論文、面接を組み合わせて行う。募集人員は若干名とし、推薦型選抜の募集人員に含む。</p>	<p>①推薦型選抜 受験者18名。合格者11名。(2) 受験者24名。合格者12名。(3) 受験者20名。合格者12名。(4)</p> <p>②私費外国人留学生選抜 受験者1名。合格者1名。(国籍:インドネシア)(2) 受験者1名。合格者なし。(3) 受験者なし。合格者なし。(4)</p> <p>社会人選抜は志願者なし。(2) 社会人選抜は志願者なし。(3) 受験者4名。合格者なし。(4)</p>

② 臨地実務実習

認可(設置)時の計画	履行状況
<p>・ 実習先の確保の状況 「企業実習」:生産に関する技術力を有している24経営体を確保 「経営実習Ⅰ、Ⅱ」:年間売上5千万円以上の8経営体を確保</p> <p>・ 実習水準の確保の方策 実習先には1~4人の少人数の学生を配置する。また、実習前・実習中・実習後には、担当教員が臨地実務実習先を訪問し、綿密な連携を実施。</p> <p>・ 実習先との連携体制 実習前には学生・担当教員・実習先とで実習計画を確認するとともに、実習中は担当教員が定期的に訪問し、実施状況を確認する。また、実施後は担当教員と実習先とが問題点や課題点を共有するための体制を構築する。</p> <p>・ 連携実務演習等 臨地実務実習に係る科目が20単位であるため、連携実務演習等の開設はしていない。</p>	<p>・ 実習先の確保の状況 実習先の確保状況に変更なし。(2) 実習先の確保状況に変更なし。(3) 実習先の確保状況に変更なし。(4)</p> <p>・ 実習水準の確保の方策 未実施。実施後に検証を行う。(2) 未実施。実施後に検証を行う。(3)</p> <p>学生の専攻等に合わせた少人数の配置に向け、実習受入企業の意向と学生の希望から人数調整を実施。実習前に、担当教員が各経営体を訪問し、実習の目的及び企業実習・経営実習を含む実習科目等の体系的な取組方針と、その中における企業実習・経営実習の位置付け、並びに各種条件(指導事項・労働条件等の確認)を説明し、実習に向け連携の準備を行った。(4)</p> <p>・ 実習先との連携体制 未実施。実施後に検証を行う。(2) 未実施。実施後に検証を行う。(3) 学生に対しては、1月に説明会を実施し、実習に臨む上での心構えや準備を促した。その上で、4月に希望する実習先等に関するアンケート調査を行った。実習受入企業には、担当教員が訪問し趣旨を説明した上で、実習の準備を依頼。現時点(令和4年5月1日)では、学生と実習受入企業の双方の意向を確認し、宿泊や通勤も含めて最終調整を図りながら、マッチングを実施中。(4)</p> <p>・ 連携実務演習等 臨地実務実習に係る科目が20単位であるため、連携実務演習等の開設はしていない。</p>

③ その他

認可(設置)時の計画	履行状況
<p>・ 同時に授業を行う学生数が40人を超える場合に講じる措置</p> <p>・ 入学前の実務経験を単位に換算した場合、その実施状況 (換算の対象とした実務経験の内容と、換算した単位数、適切な換算が行われていることを説明すること。また換算の根拠となる規定等も添付すること)</p>	<p>「静岡学」(短期大学部と合同で実施)について、本県ゆかりのトップランナーによる講話の聴講や、多様な意見に触れることを目的に行う発表は全員で行うが、講話後に行うグループワークは少人数で行うなど、十分な教育水準が担保されるよう配慮して実施する。</p> <p>該当なし(3) 該当なし(4)</p>